



横浜訓盲学院 だより

第59号 (2023年11月号)

2023年10月31日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710 理療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 笹野 信治

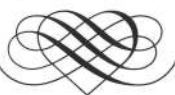
愛の家族としての学院

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

(ヨハネによる福音書第13章34節)

ある日の朝、お母さんと一緒に車で登校してきた生徒が、駐車場から学校に向かって歩きながら、こんな話をしていました。「今日も、〇〇先生は、玄関の所で待ってくれてるかな」と嬉しそうに、お母さんに話しかけました。お母さんは、「今日もきっと待ってくれてるよ」と話していました。その二人の会話を聞いていて温かい気持ちになりました。それは、「大好きな〇〇先生に早く会いたいな。わたしのことを今日も待ってくれてるかな。いっぱい楽しい勉強を〇〇先生とやるんだ。」「大丈夫よ。〇〇先生は、あなたのために、今日も楽しい勉強をたくさん準備して待っていますよ。」と、この親子の会話から読み取れたからです。そして、そこには先生との信頼関係があることがはっきり分かりました。

理療科の玄関入り口の壁にある「礎」に「人間の目的は神を見出し……多くの兄弟もろともに、愛の関係を全うせる家を組織し天国を運営することにある。」と記されています。この言葉は、本学院が創立以来ずっと大切にしてきたことです。「愛の関係」とは、お互いがお互いを一人の人間として尊重し合うということです。戦国時代に日本にキリスト教が入って来た時に、聖書を日本語に訳すのに、この「愛」という言葉をどのように訳すか大変苦心したそうです。その結果、「愛(アガペー)」という言葉で、御大切(ごたいせつ)と訳しました。「御大切」とは、「大切に思う」ということです。学校でも、家庭でも、社会においても、世界中の人々が、お互いを「御大切」にして、愛(御大切)の関係を全うせる家(学校、家庭、国家、全世界)を目指したいものだと思います。



「彼らの世話をする。」

エゼキエル書 34章11節



《11月の聖句》神さまはわたしたちが戻る場所を見失って迷子になっても、探し続けてくださいます。神さまは決してわたしたちを見捨てません。

PTA夏祭り



7月15日(土)に、PTA夏祭りが行われました。昨年度、コロナ禍でさまざまな工夫をして実施された院内バザーが、アットホームな雰囲気で大好評でした。

今年度は『夏祭り』としてその形を引継ぎ、子ども、保護者、教職員みんなと一緒に楽しめるようにとの思いで開催されました。

保護者の方が交代で出店ブースを担当し、子どもたちはチケットを持って各ブースを回りました。私が所属する幼小グループの子どもたちは、チョコやたこ焼きなどを口い

っぱいに頬張ったり、すくったおもちゃを宝物みたいに大事にしたりと楽しむ様子がみられました。

地域のお祭りとは違い、子どもと気軽に回れたという保護者の方や、久しぶりにお祭りの雰囲気を楽しめたという理療科生徒さんの声もありました。それぞれが、思い出に残る行事となったかと思います。



7月24日(月)に、かき氷・流しそうめん大会がありました。

かき氷は、好きな冷凍フルーツで作った特製ソースを氷の上にかけて、独自の味のかき氷を楽しみました。流しそうめんは、筒の上から流れてくるそうめんをみんな器用に箸やトングですくっていました。そうめんを落とすしてしまわないか、ハラハラドキドキのスリルも味わうことができました。

また、7月31日(月)に、NPO法人アートキャラバン様の紹介で、カリンバ演奏家・中本将

夫様によるカリンバのコンサートがありました。オルゴールのような優しい音色にみんな静かに聴き入っていました。カリンバだけでなく、オーシャンドラム(左右にゆらして波の音を出せる楽器)等にも触らせてもらいました。

演奏を聴いた後に、みんなで合奏するなど和気あいあいとした雰囲気に会場がつつまれ、夏のよい思い出ができました。



小中グループ
夏のイベント



幼小グループ

プールあそびで
夏満喫!



暑い中元気に過ごした幼小グループ☆久しぶりに大きなプールが庭に登場しました!

今年も天気にも恵まれ、たくさんプールに入ることができました。初めてのプールでドキドキしているお友だちもいました。

大きいプールに嬉しそうなお姿や、水がかからないように逃げる姿、水のかけあいつこを楽しむ姿など遊ぶ様子は様々ですが、みんなが楽しそうに活動していました。

最終日には、普段よりも大きくて深い

プールをセッティング☆浮く感覚を楽しむことができ、「また来年も楽しみだね」「プールさんばいばい」と今年のプール遊びは幕を閉じました。来年はどんな姿がみられるのか、楽しみです♪



視覚障がい

ミニ知識

「ボルダリング」

この数年、視覚に障がいのある方でも取り組めるスポーツとしてボルダリングをする人が増えているそうです。ボルダリングはロープや道具を必要としないため、クライミングの中でも手軽に始めることができるそうです。

オリンピックや全国大会などで開催されている、より高い壁を登る競技はロープクライミングと呼ばれ、安全確保のためにロープを使っています。ロープクライミングは10メートル以上の壁を登ることもありますが、ボルダリングは5メートル以下の壁がほとんどでロープを付けないので、落ちたときを想定しているため下にマットが敷かれています。壁に向かい、自分の手と足で壁の突起を伝いながら、いろいろな方向に移動することが楽しいようです。

神奈川県内にも民間のボルダリング施設がありますが、藤沢市にある「県立体育センター」が令和2年に「県立スポーツセンター」と名称を変え、生涯スポーツ・パラスポーツとして利用することができるようになりました。ボルダリング施設もあるので利用してみたいかですか?



マリノス サッカー教室開催



9月5日(火)、10月3日(火)、一般社団法人F・マリノススポーツクラブ様によるサッカー教室が開催されました。

「ふれあいサッカープロジェクト」は2000年からスタートし、年齢・障がいの有無に関係なくサッカーの楽しさ・体を動かす大切さを伝える活動を行っています。

当日は4名のスタッフの方々にご来校いただき、熱意のある指導や説明で子どもたちはドリブルやシュートを体験することができ、皆、楽しさと真剣な表情がみられ、あっという間の2時間でした。

また、マスコットキャラクターのマリノス



ケくんも登場し、かわいらしく大変人気者でした。サッカー教室を開催していただき感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

9月6日(水)に高等部専攻科生活科の生徒5名が桜木町にある、今話題のエアキャビン体験とワールドポーターズでゲームや買い物をしてきました。

エアキャビン体験では、乗車する際には、少し緊張していましたが、キャビンの中では、笑みがこぼれるように楽しむ様子が見られました。

ワールドポーターズではゲームセンターでUFOキャッチャー、ホッケー、バスケットをしたり、買い物を楽しんだり、各々の余暇を存分に楽しみました。昼食は自分たちで好きなものを選び、食後のデザートを楽し



んだ生徒もいました。

帰りのバス内で、生徒達一人一人から楽しかった出来事が多く発表され、みんな笑顔で学院に帰ってくることができました。生徒の皆さん、次はどこに行きましょうか。

高等部専攻科生活科 余暇実習



定期試験に備えて

みなさん、こんにちは。高等部専攻科理療科・保健理療科では、1・2年生は年4回、3年生は年3回の定期試験を行っています。みんな進級するため、そして卒業するために、毎日一所懸命頑張って勉強をして、定期試験に臨んでいます。この毎回の積み重ねが、最終的に国家試験合格に繋がるのです。

さて今回は、2023年度、前期期末試験の問題を2問ご紹介します。科目は、問題1は生理学、問題2はあん摩マッサージ指圧理論です。理療科・保健理療科の生徒が、普段こういった勉強をしているのかおわかりいただけると幸いです。

みなさん、これからも生徒たちを応援してくださいね。

問題1 血圧を下げるのはどれか。

- ①血液粘性の上昇
- ②カテコールアミンの分泌増加
- ③血管断面積の拡大
- ④血管抵抗の上昇

【解答】③

問題2 1次痛について正しいのはどれか。

- ①鈍くうすく痛みである。
- ②局在不明瞭な痛みである。
- ③C線維が伝える。
- ④高閾値機械受容器が感受する。

【解答】④

PTAバザーご案内

今年度、PTAバザーを4年ぶりに開催いたします。ポップコーン、フランクフルト、焼きそば、模擬店や普通部生徒による手作り品の販売のほか、理療科では生徒によるクイックマッサージが催されます。この機会に是非お立ち寄りください。

◎日時：11月18日(土)12:00～15:00

◎場所：横浜訓盲学院 前庭・講堂など

※雨天等の状況により中止になる場合もあります。

◆献品のご協力をお願い◆

バザーに提供できる物品等がございましたら、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◎募集物品：新品、未使用、未開封の物品。賞味期限内のもの。

◎募集期間：11月16日(木)まで

◎物品受付先：横浜訓盲学院 事務部(月曜日～金曜日9:00～17:00にお願いします)

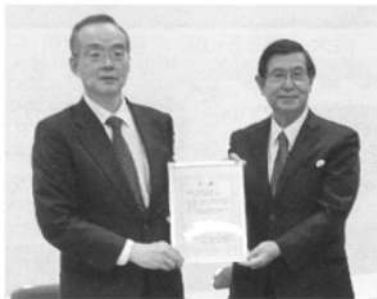
◎お問合せ：〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地「横浜訓盲学院PTAバザー係」

◎電話：045-641-2626(代表)

[2023年度後期の主な行事予定]

- 11月** 6日(月)～10日(金) 普通部 学校公開
18日(土) PTAバザー
- 12月** 2日(土) 普通部 第1次入学検定
23日(土) クリスマス礼拝・祝会
26日(火)～1月5日(金) 冬休み
- 1月** 13日(土) 理療科 第1次入学検定
- 2月** 24日(土) あん摩マッサージ指圧師国家試験
25日(日) はり・きゅう師国家試験
- 3月** 19日(火) 2023年度卒業式・修了式

助成金贈呈式



9月20日(水)に、「みずほ教育福祉財団」様より助成金の贈呈を賜りました。今年度の助成金で、「臨床実習用電動ベッド」「赤外線治療器」等を購入することができますことに感謝いたします。
「みずほ教育福祉財団」様は、1972年に設立され、初等中等教育や社会福祉関係への様々な助成を行われています。なお、全国の特別支援学校への支援は今回で42回目になります。
あたたかいご支援ご配慮を頂きまして、誠にありがとうございます。

臨床実習のご案内

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★
(水・木・金曜日)

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用下さい。



料金 一律 1,000円

時間 前半 10:00～
(各50分ずつ) 後半 11:00～

◆ご予約はお電話で!
当日の朝 8:50～9:15

電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで

電話 045-662-1833

※インフルエンザ等の状況により変更される場合があります。

お詫び

前号2023年7月号にてシオン・キリスト教団 横浜シオン・キリスト教会様のご芳名が異なった名称で記載しておりましたことをここにお詫びいたします。

◎2024年度生徒募集◎

【普通部】 幼児・児童・生徒募集

- 募集定員
幼稚部(3歳児・4歳児・5歳児) ……計6名
小学部 ……1年生4名
中学部 ……1年生4名
高等部普通科 ……1年生4名
高等部専攻科生活科 ……1年生4名
- 募集期間
《一次》2023年10月 2日(月)～2023年11月17日(金)
《二次》2024年 1月 9日(火)～2024年 2月16日(金)
- 入学検定日
《第1回検定日》2023年12月 2日(土) 午前9時～
《第2回検定日》随時。

【高等部理療科】 生徒募集

- 募集定員
高等部専攻科保健理療科(3年課程) ……1年生4名
高等部専攻科理療科(3年課程) ……1年生8名
- 募集期間
《一次》2023年10月 2日(月)～2024年1月 5日(金)
《二次》2024年 1月16日(火)～2024年3月 1日(金)
- 入学検定日
《第1回検定日》2024年 1月13日(土) 午前9時～
《第2回検定日》随時。出願書類提出後、調整のうえ試験日を定め実施。

〔お問い合わせ〕
TEL.045-641-2626(代表)

●ご協力をお願い●
(2023年度 賛助会員)

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしく願い申し上げます。

- 【年会費】 法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)
- 【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金
- 【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。
- 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626